

みなさん、おはようございます。

今日で1学期が終わります。この4月、新しい学年、新しい学級、新しい先生や仲間との出会いから始まった学校生活も、一つの節目を迎えました。皆さん一人一人が、それぞれの場所で努力を重ね、この日を迎えられたことを大変うれしく思います。

1学期を振り返ると、授業では新しい学びに向き合い、部活動では技術や体力を高め、委員会活動や係活動では学校を支える役割を果たしてくれました。学校生活は決して楽しいことばかりではありません。思うような結果が出なかったことや、友達との関係に悩んだこと、自分の力不足を感じたこともあったでしょう。しかし、そのような経験を重ねながら、一步一步前へ進んできたことこそが、皆さんの成長です。

私は、成長とは「昨日の自分より少し前に進むこと」だと考えています。人と比べて優れているかどうかではありません。昨日までできなかったことができるようになる。勇気が出なかったことに挑戦してみる。相手の立場を考えて行動できるようになる。その積み重ねが、人を大きく成長させます。

学校の中では、目立つ活躍だけが評価されるわけではありません。困っている友達にさりげなく声をかけた人、落ちているごみを拾った人、自分の仕事を最後まで責任をもってやり遂げた人。そうした姿を先生方はしっかり見ています。人の見ていないところで努力できる人、人のために行動できる人は、本当の意味で信頼される人です。ぜひ、そのような人を目指してほしいと思います。

さて、明日からは夏休みです。長い休みだからこそ、自分で時間を使う力が試されます。誰かに言われるから勉強するのではなく、自分で計画を立てて取り組む。家の手伝いを進んで行う。読書をする。運動を続ける。興味のあることを調べてみる。普段できない体験をする。どれも皆さんを成長させる貴重な時間になります。

しかし、自由な時間が増える一方で、生活のリズムが乱れやすい時期でもあります。夜更かしやゲーム、スマートフォンの長時間利用は、体だけでなく心にも影響を与えます。便利な道具だからこそ、上手に付き合うことが大切です。時間を決めて使い、自分の生活を自分で整える力を身に付けてください。

また、夏は熱中症や水の事故、交通事故など、命に関わる危険も増えます。「自分だけは大丈夫」と思わず、一つ一つの行動を慎重に考えてください。皆さんにとって一番大切なのは命です。命があってこそ、家族と笑い合い、友達と語り合い、新しいことに挑戦することができます。自分の命を大切にするとともに、周りの人の命も大切にしてください。

もし夏休み中に困ったことや悩みがあれば、一人で抱え込まないでください。家族や先生、地域の方など、信頼できる大人に相談してください。相談することは弱さではありません。よりよい方向へ進むための大切な力です。皆さんの周りには、必ず支えてくれる人がいます。

最後に、一つだけ皆さんにお願いがあります。それは、この夏休みに「ありがとう」と言う機会を増やしてほしいということです。送り迎えをしてくれる人、応援してくれる家族、地域で皆さんを見守ってくださる方々。皆さんは多くの人に支えられて生活しています。そのことを忘れず、感謝の気持ちを言葉で伝えてください。「ありがとう」の一言は、言われた人だけでなく、言った人の心も豊かにしてくれます。

2学期には、体育大会や文化祭など、大きな行事が待っています。一人一人がこの夏に力を蓄え、心も体も一回り成長した姿で始業式を迎えてくれることを楽しみにしています。

健康と安全を第一に考え、充実した夏休みを過ごしてください。これで、1学期の終業式の話が終わります。